

私は泣かない (1966)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1966/10/29

【解説】

思春期の多感な少女と、周囲の人々のふれあいを描く青春物語。脚本は「ぼくどうして涙がでるの」の吉田憲二と「涙になりたい」の石森史郎による共同執筆で、吉田憲二の第一回監督作品。撮影は「涙くんさよなら」の姫田真佐久が担当。出演は和泉雅子、北村和夫、市川久伸。

非行少女の早苗は、少年院から弁護士の実家へ引き取られたが、実家の姪・佳子ら周囲の冷たい視線を感じ、馴染めないでいた。昔の恋人を訪ねるも、彼はすでに別の女性と暮らしており、早苗の人間不信は一層強まる。しかし昔の仲間の三郎が運転手として働いているのを知ってから、徐々に変化が現れる。実家に勧められ洋裁学校に通い、小児マヒで体に障害のある実家の息子・幸男をおぶって学校へ送り迎えする早苗。一方、実家は身障児の子供を殺害した男の弁護を依頼されるのだが…。

【クレジット】

監督 吉田憲二

企画 柳川武夫

脚本 吉田憲二

撮影 姫田真佐久

美術 川原資三

音楽 小杉太一郎

出演 和泉雅子

北村和夫

市川久伸

山内賢

芦川いづみ

藤田尚子

藤間紫

波多野憲

早川由記

太田雅子

北野八重子

五十嵐マリ

市村博

下條正巳

奈良岡朋子

鈴木瑞穂

本郷淳